



健康経営優良法人2022 インタビュー

Voice Report

健康経営 アクサ式

株式会社中央コーポレーション



代表取締役社長 佐々木 史昭 氏

「社員一人一人の健康が、全社の健全経営に繋がる」

代表取締役社長 佐々木 史昭 氏
 本社所在地 岩手県花巻市東宮野目第11地割5番地
 主な事業内容 鉄骨工事業
 従業員数 131名
 健康経営優良法人 2021・2022 2連続認定

健康経営優良法人
2022 認定

中小規模

★取り組んで一年が経過して

2020年度から健康経営へ取り組みましたが、きっかけは当社社員の喫煙率が意外と高いことでした。特に若手社員の喫煙率を減らせなさいか！と思って始めましたが、期待していたほど効果は出ていないのが実情です。一方、会社全体に健康管理の大切さをメッセージとして強く打ち出すことが出来、社員全員で歩数チャレンジに取り組み、健康増進に寄与出来ています。普段話をする事が出来ない社員同士のコミュニケーションも促進され、会社経営全般にプラス効果を産んでおり、今後にも大きな期待をしています。

みんなチャレを歩数チャレンジに一本化

当初は約135名の社員全員が、①歩数、②運動、③栄養、④睡眠、⑤禁煙、の5つのジャンルから自由に一つを選んで、5人一組で構成するチーム員となってもらい、アクサ生命推奨のスマートフォンアプリ「みんなでチャレンジ」を活用してチーム毎に活動を日々共有、楽しみながら健康増進へ取り組むはずでした。しかし、①歩数以外のジャンルでは毎日継続が出来ず脱退者が出てしまうなど、中途半端な状況が見えてきました。毎日続けるにはハードルが高すぎたり、アプリ自体の完成度が低い場合もあったようです。そこで、昨年7月に思い切って社員全員で、①歩数チャレンジに取り組むことに一本化し、チーム全体の再編成を行いました。総務部のサポートが全員に届きやすくなり、毎週、各チームの平均歩数がランキング化されてラインで共有、全社における自分のチームの立ち位置も明確になり、モチベーションが維持しやすくなりました。半年ごとにチーム構成もリセットし、新たなメンバーと親しくなるきっかけにもなり、社内の懇親ツールとしてもよく機能していると評価しています。

岩手の自然を健康経営の源に

岩手県は自然に恵まれた山や川、海に囲まれた癒やしの空間が豊富です。社長みずから、岩手20名山の完登を目指して精力的に取り組んでおり、年内に達成の見通しです。岩手の山は、一番高い岩手山でも標高2037m、ルートを選べば一日で登下山が可能で、八幡平、姫神山、早池峰山、焼石岳などの名山に加え、三ツ石山、秋田駒ヶ岳、和賀岳、東根山など、自然豊かな山々を気軽に楽しむことができ、そばには必ず個性豊かな温泉があります。社員には岩手の自然を楽しむよう推奨し、当社の健康経営の源にしています。



健康関連行事を積極的に開催

従来より毎朝、社員全員揃ってラジオ体操を行っていますが、冬期間に推奨される転倒防止体操を年間通して行うことで社員の転倒防止に効果を上げています。国道4号線沿いの花壇の整備を、事務所の社員総出で、健康管理も兼ねて楽しみながら行っています。春と秋の年2回、懇親ゴルフコンペを開催するようになって26年になり、令和4年6月に第52回大会を開催しました。社員だけでなく取引先の参加者も多く、健康増進に加え、懇親も大いに深まっています。当社にはかつて野球に懸命に取り組んだ社員も多く、ソフトボールで活躍した女性社員もおり、男女問わず、花巻鉄工会野球大会（軟式）等に積極的に参加し、華麗なプレーを見せています。

1オン1ミーティングの活用

令和3年度から、平素から上司と部下が定期的に1対1で、仕事に関わらず、どんなことでも気楽に話し合う場を設ける1オン1ミーティングを行っています。3か月に1回30分程度、年4回ほど、上司は聞き役に徹しながら様々な話題を話し合うことで、お互いの信頼が深まり、本音で話し合える関係が醸成できてきていると感じています。当社では安全衛生活動目標として、社員のメンタルヘルスに起因する欠勤率が0.9%以下となるよう、年間を通してモニタリングしていますが、1オン1ミーティングを開催するようになってこの数値が低下して来ていると感じており、社員一人一人を大切にす経営の一つの形として成果が上がっているものと喜んでます。



※「健康経営」は、NPO法人健康経営研究会の登録商標です。

問合せ先・担当者

〒025-0075

岩手県花巻市花城町10-27 花巻商工会議所会館2F

0198-24-0419